

# ご利用料金

# 施設のご案内

# 無料バス運行表

## ●入浴利用

(単位:円)

| 区分              |           | 2時間未満             | 2時間以上 |
|-----------------|-----------|-------------------|-------|
| 60歳以上(市内に居住する方) |           | 300               | 610   |
| 一般              | 個人        | 400               | 910   |
|                 | 団体(1人につき) |                   | 710   |
| 小学生             | 個人        | 200               | 450   |
|                 | 団体(1人につき) |                   | 350   |
| 入浴回数券(11回分)     |           | 2時間未満の各使用料を10倍した額 |       |

備考

- 1 団体とは、10人以上をもって団体とする。
- 2 乳幼児の使用料は無料とする。
- 3 入浴回数券の有効期間は1年間とする。

## ●広間及び客室利用

| 区分  | 2時間未満 |       | 2時間以上 |       |
|-----|-------|-------|-------|-------|
|     | 通常使用時 | 暖房使用時 | 通常使用時 | 暖房使用時 |
| 大広間 | 3,300 | 4,290 | 4,400 | 5,720 |
| 中広間 | 2,750 | 3,570 | 3,850 | 5,000 |
| 客室  | 870   | 1,130 | 1,100 | 1,430 |

備考

- 1 広間及び客室の使用料は、貸切で利用する場合に限り、徴収する。
- 2 市内に居住する60歳以上の者が広間を利用する場合の使用料は免除とする。

|         |   |
|---------|---|
| 建 物     | 客室7室、食堂、厨房、大広間(ステージ付)、中広間2室、浴室(男女各1)  |
| 収 容 人 数 | 定員63名   |
| 利 用 時 間 | 午前10時～午後8時<br>(入浴受付は午後7時まで)   |
| 休 日     | 定休日 毎週月曜日<br>年末年始 12月29日～1月3日<br>盆 8月14日～8月16日※<br>(※13日も臨時休業の場合がありますので事前にご確認ください。) |



| 行 き            |        |       |
|----------------|--------|-------|
| 三 王 団 地        | 9時35分  | 1時30分 |
| 田 老 四 丁 目      | 9時37分  | 1時35分 |
| 田老総合事務所前(新田老駅) | 9時41分  | 1時41分 |
| 旧田老総合事務所前      | 9時42分  | 1時42分 |
| 旧田老児童館前        | 9時44分  | 1時44分 |
| 神田(涌田商店前)      | 9時47分  | 1時47分 |
| 養呂地(集会所前)      | 9時50分  | 1時50分 |
| 小田代山荘着         | 10時00分 | 2時00分 |
| 帰 り            |        |       |
| 小田代山荘発         | 11時00分 | 3時00分 |
| 養呂地(集会所前)      | 11時05分 | 3時05分 |
| 神田(涌田商店前)      | 11時08分 | 3時08分 |
| 旧田老児童館前        | 11時11分 | 3時11分 |
| 田老総合事務所前(新田老駅) | 11時14分 | 3時14分 |
| 旧田老総合事務所前      | 11時15分 | 3時15分 |
| 田 老 四 丁 目      | 11時22分 | 3時20分 |
| 三 王 団 地        | 11時30分 | 3時22分 |

\* 時刻は、およその目安です。時間に余裕をもってご利用ください。

# 小田代冷泉ガイド

四季の自然の中でくつろげる湯、日帰りで愛される湯、どなたでもご利用できるのが、「小田代の湯」です。

泉質は、無色透明の単純冷泉ですが、根強い固定客が、その効能を語っています。

この沸かし湯（冷泉）の歴史は、かなり古いものと考えられ、昔から、マタギや木挽き、炭焼きなど山仕事の人たちは、ここの冷水で傷を癒したといえます。

嘉永6年（1853年）の三閉伊一揆の民衆もここを通り、疲れを癒したと想像されます。

古くから個人経営の湯宿があり、田老では馴染みの沸かし温泉で湯治客は絶えませんでした。昭和25年に行った温泉法による分析で泉質が分かり、田老町において、町立病院の付属診療所として運営を始めました。

それまで言われていた冷水のウルシかぶれや切り傷、打撲などの効能のほかに、沸かし湯は、冷え性、神経痛、リウマチ、胃腸病などにも効果があると、漁師たちも冬場は一人で湯治に来るなど、効能の伝間は広がっていきました。

その後、施設を昭和54年に新築し、「老人憩の家 小田代山荘」として再オープンしました。平成6年の改築では浴室を広げ、バブルマッサージ機能も備えました。

老人福祉の向上と健康の増進のために設置していますが、どなたでも利用できる施設です。

周囲の豊富な自然の中で、山菜やキノコ採り、溪流釣り、地元の人たちとの出会いなど、何か起きる空間です。そして、「山姥（やまんば）」の伝説が残る里でもあります。

田老の秘湯、小田代の湯、どうぞ、ご利用ください。

# アクセス



# お問い合わせ

宮古市老人憩の家「小田代山荘」  
〒027-0342 岩手県宮古市田老小田代16番地  
電話 0193-87-2532

宮古市役所田老総合事務所住民生活係  
〒027-0307 岩手県宮古市田老一丁目3番4号  
電話 0193-87-2532 FAX 0193-87-3667

## 宮古の秘湯 小田代冷泉

宮古市老人憩の家

こ だ し ろ さ ん そ う

# 小田代山荘

